

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会
第14回 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班
議事概要(案)

日時:令和6年10月18日(金) 13:00~13:25

場所:Webによる開催

主 任 : 梅比良 正弘
主任代理 : 村上 誉
構 成 員 : 安藤 憲治、石田 和人、石原 周(新井構成員代理)、伊藤 朋哉、
井原 伸之、大濱 裕史、小竹 信幸、加藤 康博、木村 亮太、
國吉 裕夫、黒田 淳、小橋 浩之、佐藤 英一、城田 雅一、
鷹取 泰司、留場 宏道、並木 信昭、成清 善一、成瀬 廣高、
能木場 裕也、野坂 雅樹、菱倉 仁、平松 正顕、福元 暁、
船井 一宏、星 洋平、本間 忠雄、三島 安博、水谷 文彦
事務局(総務省): 小倉室長、皆川課長補佐、岩佐主査、出口官

1 配布資料

議事次第

- 作業班14-1 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班(第13回)議事概要(案)
- 作業班14-2 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班報告書(案)
- 作業班14-3 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班報告書概要(案)
- 作業班参考1 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班構成員名簿(令和6年10月18日現在)

2 議事概要

(1) 開会

(2) 議事

- ① 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班(第13回)議事概要(案)
事務局から、資料「作業班14-1」に基づき説明が行われ、案のとおり承認された。
- ② 5GHz帯無線LANの上空利用に係る検討
事務局から、資料「作業班14-2」及び「作業班14-3」に基づき説明が行われた。菱倉構成員から、移動衛星業務用無線局に対する5.2GHz帯無線LANからの干渉について、P11における共用検討モデルから台数管理の方針は現実的で有効であるとコメントがあった。P6の3ポツ目の「上空で利用される携帯局の制御の下で通信する地上で利用される携帯局については登録局については登録不要」について、既に制度化されている5.2GHz帯高出力データ通信システムの制御の下で運用する5.2GHz帯小電力データ通信システムの無線局は登録不要でよいかと質問があり、事務局から、P6で図示されている④側は5.2GHz帯高出力データ通信システムとして登録を要し、⑤側は④側の制御の下で通信をするため登録不要であり、現在の屋外利用

されているケースと同じであると回答があった。菱倉構成員から④及び⑤の通信するケースが明確になるような記載がほしいと意見があり、事務局から、修正したいと回答があった。佐藤構成員から、報告書案の事前照会に対するコメントをしたが反映されているのかと質問があり、コメントについて事務局で確認が漏れていたため、確認して修正等させていただきたい旨回答があった。

作業班後の修正については、梅比良主任に一任された。

③ その他

事務局から、今後の進め方及びスケジュールについて説明が行われた。

3 閉会